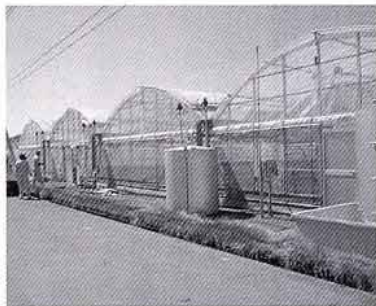


産業建設常任委員会

問 (商工振興課) 商工会育成事業の目的と具体的な成果について伺う。



耐候性ハウス

答 耐震性ハウス3棟の建設に伴う補助金で、2団体、総事業費7494万円、内3569万円が国庫補助金、39253円が個人負担で市の持ち出しはない。

平成21年度合志市一般会計歳入歳出決算について

問 (農業委員会) 耕作放棄地緊急対策事業補助金の補助対象はどのようなものか。
答 農業振興地域内農用地区域外の耕作放棄地において、耕作目的で活用する農地として復元する農地が対象である。

平成21年度合志市一般会計歳入歳出決算について

(農政課)

問 耕作放棄地緊急対策事業補助金の補助対象はどのようなものか。
答 農業振興地域内農用地区域外の耕作放棄地において、耕作目的で活用する農地として復元する農地が対象である。

総務常任委員会

平成21年度合志市一般会計歳入歳出決算について

(企画財政課)

問 事業系ごみの処分経費について、資源物回収との仕分けは出来ているのか。
答 資源としての紙類などは、有価物として収集しており、限定され、この処分経費は市役所や学校等から出される一般ごみ(市役所の茶から、学校給食残さい等)に関するものである。有価物については、地域の回収団体を利用するまでには至らず、有効活用が可能な庁舎の資源物については仕分けを行っている。

問 (市民課) 須屋支所の工事後の駐車場の確保状況について
答 13台から6台に減少するので隣接地を借り上げ、別に9台を確保し、市民に迷惑をかけないようにする。

平成21年度合志市一般会計歳入歳出決算について

(企画財政課)

問 公共施設整備基金への積み立てについて、経済情勢が厳しい中、貯金として貯め込む必要があるのか。
答 老朽化した各公共施設の改修



パークアンドライド駐車場

に備えるための目的基金であります。
問 ふるさと納税が進んでいないのはなぜか。
答 納税後の事務手続きの負担や面倒くささがあるのではないかと

(総務課)

問 防犯等の設置箇所及び防災無線移設箇所について
答 県道幸川鹿本線に6基と合志小学校近くに3基設置。防災無線移設については、ルーテル学院グラウンド向かい側の県有地より移転する。

(市長公室)

問 市政座談会は参加者が少ない。設置会場を増やしてはどうか。

答 合志市商工会運営経費に対する補助金であり、現在700社を超える加盟業者に対し、専門の指導員による経営指導を通じ、地元商工業者を育成し、地場産業の拡大を図ることを目的にしている。
(建設課)
問 各種道路期成会について、既に役目を終え事業展開も見受けられないものに関しては、退会及び解散も含め検討をすべきではないか。
答 本市に所在し得ない路線に關しての期成会もあるのは事実だが、それらが結成された当時は道路建設等に関し、合併前の菊池郡市全域で取り組んでいた経緯がある。今後は本市の立場を確認しながら統廃合を進めていきたい。



須屋線交通安全整備事業

(都市計画課関係)

問 平成20年6月から施行された集落内開発制度の実績について、状況を伺う。
答 20年度の開発許可申請件数は61件であり、内40件についてが集落内開発制度における許可申請の実績となっている。

問 本市は合志庁舎前開発について断念した経緯があるが、市街化調整区域活性化連絡協議会の場ではどういった課題を提案し、また検討をしているのか。
答 本市であがった大型商業施設を含む開発については、県の都市計画課との協議が主体であり、今回の熊本市圏で構成する市街化調整区域活性化連絡協議会に關しては、協議の実績はなく、主に住居系及び小規模開発における許認可条件等の課題について意見交換及び研修を行った。



市営南原住宅整備事業

平成21年度合志市下水道特別会計歳入歳出決算について

(上下水道課)

問 未だ下水道に未接続の方もおられるが、どのような形態で推進を促しているのか。
答 接続依頼の文書を定期的に送付しているほか、受益者負担金の滞納整理の際にもお願いしている。また下水道の未整備地域に關しては、合併浄化槽の設置を推進している。

問 歳入を見ると繰入金額が非常に大きくなっている。次の段階の料金引上げも検討を避けるべきではないと考えるが。
答 下水道使用料は昨年値上げを実施したばかりで、3年後に見直す計画になっている。従って2年後には審議会での検討開始をお願いすることになる。

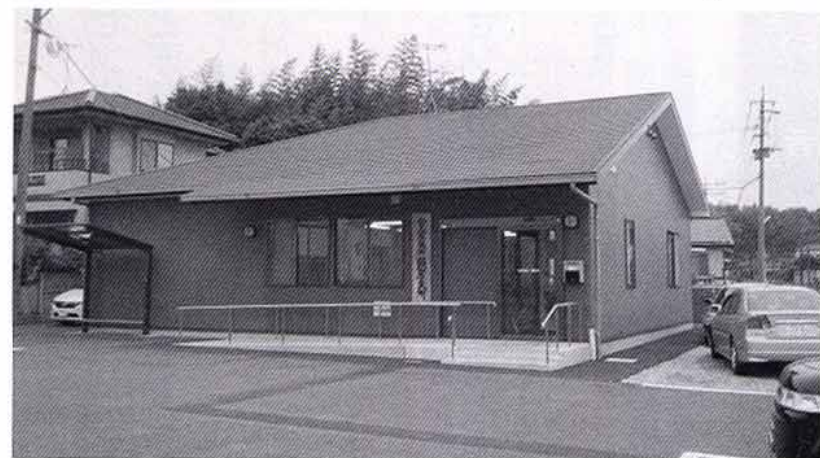
答 今月の広報紙に掲載している関係で今年も同じ計画、意見として次からは検討する。
問 職員の資質の向上を図る方法について。
答 専門的職員研修を受けている。
(市民課)
問 須屋支所の減った面積、及び減った困ったところはないか。
答 200.93㎡が146.34㎡になった。会議室が撤去になり、カウンターが若干狭くなった。会議室では心配事相談があつてしたが、今は廃止になっている。しかしながら今のところ市民からの苦情は出ていない。

(税務課)

問 税滞納者の差し押さえの状況について
答 差し押さえは預貯金及び国税還付金等であり、県外徴収にあたっては2人の5班体制をとり、不在の場合は納付書や不在連絡表を投函し、納付につなげている。

(環境衛生課)

問 不法投棄の産業廃棄物について。
答 昨年の不法投棄処理量は6725kgありました。地元の区長と連絡調整を行い、防止に努める。



須屋支所

〈決算討論〉
反対討論 不況の時代、7億円の基金積み立ては合理的根拠がない。また税務課エルトックスの電子化により公的年金から住民税を引くのは容認できない。よって反対。
賛成討論 10月から市、県民税を引く制度導入の一環としてのエルトックスであります。また基金積み立ては、将来の公共施設の老朽化に対応するもの。よって賛成。